

**特集**

消費者庁が不当な「No.1」表示を次々に行政処分
利用有無を問わないイメージ「No.1」へ措置命令続発！

TOPICS

- 不定期連載 顧問弁護士が語る：課題を乗り越える法律知識
- 連載 JMRA マーケティングデータ・ストレージ：ピックアップセレクション

Vol.77

2024/3/26 配信

皆さま、こんにちは。春の息吹が感じられる今日この頃、2024年の桜開花予想が出ています。今年の桜は全国的に平年並みか、それよりも早い開花が予想されています。

この原稿を書いている3月21日の予想では、東京では3月24日前後に開花すると見込まれており、春本番の訪れを告げる桜前線が北上を始めます。

この美しい季節を迎え、新たな出会いや再会を楽しむ素晴らしい機会になることでしょう。桜の下で、暖かな春の日差しを浴びながら、心温まるひとときを過ごしましょう。

[メルマガ登録について詳しくはこちら](#)

特集

不当な「No.1」表示を一掃するために、業界が今、取り組んでいること



1. 「いわゆるNo.1調査」問題の現在地
2. 不当表示広告に関わる「3つの誤解」
3. 今後の課題:健全な広告表示の発展のためには?

消費者庁が不当な「No.1」表示を次々に行政処分

利用有無を問わないイメージ「No.1」へ措置命令続発！

2023年の夏以降、特に2024年に入ってから、景品表示法に基づく消費者庁の措置命令（行政処分）の中に、客観的な根拠のない「No.1」表示を摘発するものが次々に登場するようになっていきました。

3月21日には、消費者庁として「No.1」表示に関する実態調査を実施することが発表されました（新井ゆたか消費者庁長官記者会見）。JMRAにも情報共有をいただき、協力を要請されています。すでに、問題を指摘された（JMRA非会員の）調査会社の中には、「いわゆるNo.1調査」事業からの撤退を表明するところも出てきました。

2022年1月に発したJMRAの抗議状から始まった一連の取り組みが、一定の功を奏してきたものと思われませんが、まだ非公正な「No.1」が一掃されたわけではありません。

この問題の現在地と、今後の取り組みについて整理しました。

[詳しくはこちら](#)

不定期連載



顧問弁護士が語る 課題を乗り越える法律知識

顧問弁護士が語る: 課題を乗り越える法律知識

JMRA 顧問弁護士の鈴木先生による、最近の話題についての法的根拠や市場調査における基本的な法律知識をコラム形式で不定期に連載します。

今回は「2024年4月1日に施行される個人情報保護法施行規則の改正ポイント」についてです。

[詳しくはこちら](#)

連載



JMRA マーケティングデータ・ストレージ ピックアップセレクション

最近 JMRA マーケティングデータ・ストレージに掲載された会員社の自主調査から、ウェブ・メルマガ委員会が精選した自主調査をご紹介します。

今月の注目調査

今月の注目調査

●動画の倍速視聴に関する調査

(2024.3.7 (株)クロス・マーケティング)

あなたはスマホ等で動画を見る際に「倍速視聴」をしていますか？ 20～60代男女に聞いたところ、半数近くが利用しています。倍速視聴をするのは「ドラマ」や「バラエティ」で、「効率よくたくさんの動画が見られる」ことが理由のようです。(タイプですね)。

●Z世代のイマ～推しがいれば彩る生活～

(2024.2.22 日本インフォメーション(株))

Z世代が「食費」の次に最もお金をかけているのが「推し活」。対象者の4割強が5人以上の“推し”を持ち、「推しとコラボした商品を買う」。推しの存在は気持ちを前向きにしてくれるそうです。あなたの“推し”は誰ですか？

詳しくはこちら
(JMRAマーケティングデータ・ストレージ)

詳しくはこちら
(JMRAマーケティングデータ・ストレージ)

連載

『トランスフォーミング インサイト』 ～成功する企業インサイトチームの42の秘訣～

トランスフォーミング・インサイト

インサイト部門のリーダーたちの学びと情報交換のための組織インサイトマネジメントアカデミー IMC の CEO ジェームズ・ウィッチャーリー氏の『トランスフォーミング・インサイト～成功する企業インサイトチームの42の秘訣～』という本を元に、リサーチ業界にとってのクライアントである企業の「インサイト部門」にとっての課題を掘り下げていきます。

今回は「第4部 インサイトのインパクトを最適化する」より

第36章 営利的インパクトを最適化する

第37章 営利的基盤を構築する

を紹介します。

著者:ジェームズ・ウィッチャーリー インサイトマネジメントアカデミー CEO

翻訳:岸田 典子 リサーチ・コンサルタント

詳しくはこちら

連載

What's happened?

おすすめ記事をピックアップしてご紹介

広告・マーケティングの最新動向がわかるマーケター向け専門メディア「MarkeZine」から、おすすめ記事をピックアップしてご紹介いたします。

今月の注目記事

- 恩蔵教授に聞く、AI×広告効果計測の最前線

テレビ広告のバイイング&クリエイティブの未来は？

詳しくはこちら
(外部サイト:MarkeZine)

今月の注目記事

- プロダクトが強力なら未完成でも売れる
なぜ人は「NOT A HOTEL」の虜になるのか

詳しくはこちら
(外部サイト:MarkeZine)

教育講座・セミナー案内

公的統計基盤整備委員会主催ウェビナー
「公的統計における企業調査支援
(オンライン回答サポート)の取組について」

2024年4月5日(金)
14:00～15:00

2023年度
第4回

- 公的統計基盤整備委員会主催ウェビナー 第4回

独立行政法人 統計センター理事長の佐伯修司様と統計編成部企業調査支援課副課長の星野健様をお招きして「公的統計における企業調査支援(オンライン回答サポート)の取組みについて」をテーマとしたイベントを実施します。

公的統計調査の中でも企業の報告を求める経済統計は国や地方自治体の経済・産業政策に大

きな役割を果たしています。独立行政法人統計センターでは、調査対象企業の報告負担の軽減を目的として、経済統計への影響度が高い上場企業などを対象に企業調査支援事業(政府統計に関するオンライン回答サポート)を2019年経済構造実態調査から実施されています。

今回のウェビナーでは、この取り組みの計画時の方針から現在の実施実態、また今後の取り組みなどについてご講演頂く予定です。我々民間事業者が公的統計に取り組む上での品質向上、業務改善につながる示唆を頂けることと思います。ぜひ聴講をご予定ください。

・日程:2024年4月5日(金) 14:00~15:00

・会場:Zoom ウェビナー

[詳しくはこちら](#)



マーケティング・リサーチ ベーシックコース (春季)

2024年5月1日(水) ~ 6月30日(日)

●マーケティング・リサーチ ベーシックコース(春季)

本講座は、初めてマーケティング・リサーチ業務に接する人から3年程度の業務経験を重ねた方の、リサーチの全体像の知識取得と理解を目標として開講するものです。

講座の内容は、マーケティング・リサーチの基本である、定量調査と定性調査の基礎を理解し、マーケティング・リサーチの全体を俯瞰して体系的に学びます。そのうえで、調査の各工程は有機的に結合し、ある工程の成果は次の工程に大きく影響することを踏まえて、各工程に従事する人が、調査の全工程を含む知識を有することができるものとなっています。

今期より、新製品開発等で多用される手法で、固有の実施方法や分析方法が数多く含まれる「テスト・実験調査」がラインナップに加わりました。

マーケティング・リサーチの実務を担当して日の浅い方や調査の基本を知りたい方、また、調査の営業・企画担当者に受講をお勧めします。

・日程(視聴期間):2024年5月1日(水)10:00~6月30日(日)17:00

・会場:オンデマンド+フォローアップ講座

[詳しくはこちら](#)



レイ・ポインター氏のAI講座

『リサーチにおける生成AIの活用法 基礎編・定性活用編』

2024年5月8日(水) 10:00~16:00



●リサーチにおける生成AIの活用法 基礎編・定性活用編

当業界の国際組織である ESOMAR の会長であり、AI タスクフォースを率いるレイ・ポインター氏が来日し、「リサーチャー向け」の AI 活用セミナーを対面式(会場型)で行ないます。

本セミナーでは、ChatGPT4 をこれまでよりも優れた検索エンジンとして活用したり、テキストを要約したり、EXCEL マクロを作成したり、また文書作成に活用したりする方法を学びます。さらに、リサーチに焦点を当てたセミナーなので、調査票やディスカッションガイドの作成、データ分析、報告書やプレゼンなど、リサーチャーの皆さんの日々の業務に直結する活用方法を学ぶことができます。

本セミナーは、レイ・ポインター氏の最新の研修コース(世界中のリサーチャー向け:英語)を、日本向けに実施するものです。(同時通訳はありませんが、スタッフによる日本語サポートが付きま

・日程:2024年5月8日(水)10:00~16:00

・会場:JMRA 研修室 *対面式、英語によるセミナー(日本語解説付き)

[詳しくはこちら](#)



プロマネ育成講座

(一括/個別回受講可)

2024年5月23日(木)・6月6日(木)・20日(木)・7月4日(木)・18日(木)

●プロマネ育成講座

「若手のリサーチ・マネージャー&マネージャー候補生」を主たる対象とした、経営やマーケティング分野の基礎知識を身につけていただくための講座(全5回)を、5月23日に開講します。回を追うごとに進化を続ける当講座にご期待ください。

・日程:2024年5月23日(木)・6月6日(木)・6月20日(木)・7月4日(木)・7月18日(木) 各回とも 14:30~17:00

・会場:Zoom ウェビナー/最終回のみ JMRA 研修室

[詳しくはこちら](#)

お知らせ



●ESOMAR Connect Japan 2024(6/12)のご案内

2024年のESOMAR Connect Japan(ESOMARとJMRAの共催)が、6月12日(水)16:00～、渋谷フクラス(GMOリサーチ&AI)を会場として開催されることになりました。

昨年に引き続き、基本的にリアル参加をお願いしており、情報交換会を含めて「無料」です。

講演者等の詳細は確定次第お知らせしますが、今から日程の確保をお願いいたします(遠隔地の方々のため、オンライン配信も予定しています)。

●JMRAが後援するイベントのご案内

JMRAでは、市場調査業界のドメイン拡張と関連業界とのコラボ促進を目指し、さまざまなイベントへの出展・後援を行っています。

今後も各主催団体と連携し、共同研究発表など、お互いのコンテンツをジョイントしていける場を拡張していく予定です。

『ファーマIT&デジタルヘルス エキスポ』

医薬品開発という既存のビジネス領域におけるデータサイエンスとデジタル技術のさらなる活用を通じたDXの推進、デジタルセラピューティクス、治療アプリ等の最新動向をはじめ、新規事業の開発をサポートするための最先端のテクノロジーやビジネスアイデアが集結するイベントです。

- ・会期:2024年4月17日(水)～19日(金)
- ・会場:東京ビッグサイト 東4ホール
- ・主催:インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社

[詳しくはこちら](#)
(外部サイト:ファーマIT&デジタルヘルス エキスポ)

4月号は4月16日(火)発行予定です



JMRA メルマガ 77 号をお届けしました。

3 月を迎えいよいよ春本番かと思いきや、またしても積雪となるような天候不順。咲き始めた街路のオカメ桜が不憫に思えてなりませんでした。私も法事があって帰省する直前で、マイカーで行けるか、レンタカーにスタッドレスタイヤを装着して行くか。の選択を迫られたところでした。ちなみに、その後の天候回復が早かったこともあって、無事マイカーで往復することができました。

脱線しましたが、今回のテーマは桜です。先日、桜が特集されている雑誌を見ました。樹齢〇百年といった孤高の大木や桜並木、数千本の桜が山全体を覆うようなスケール感を写真ベースに紹介されていました。

さて、鑑賞するとしたら皆さんはどっち派？ 振り返ってみますと、私は花見酒をするでもなく、花より団子よろしく、所謂お花見は好みでないため、淡いピンクのトンネルをそぞろ歩きするのが性に合っていると思い込んできました。ところが…山全体を覆う桜の写真には度肝を抜かれました。スケール感の大きさ、色のコントラスト等々。同種の桜をグループ化することで、開花時期をずらしながら彩を変えていくことも解説されていて、先人たちの知恵には脱帽です。

遠景からの眺めで全体を押さえて、近景で花びら一つ一つを愛でる。時間や喧騒を忘れて単純に“美”の世界に浸れる。近いうちに必ず実現させたいと心に誓いました。

-
- ◆このメールはメルマガをご登録された方に配信しています。
 - ◆配信停止を希望される方は [こちら](#)よりお願いいたします。
 - ◆このメールは送信用アドレスから配信しているため、ご返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。
 - ◆プライバシーポリシーは [こちら](#)をご覧ください。
 - ◆配信元：一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-9 石川LKビル 2 階
<https://www.jmra-net.or.jp/>
office@jmra-net.or.jp

あなたの中に未来がある。